

令和7年6月11日、富山市大沢野(おおさわの)国有林において、名古屋林業土木協会富山支部主催の社会貢献活動として、富山署職員を含む総勢26名の参加により林内整備を実施しました。



当地域は、山から吹きおろす風が河川敷を伝わり近隣の田畑に被害を及ぼさないように防風保安林として指定されており、今回実施した林内整備により下層の整理を行い見通しの良い林内を確保することは、近年街に出没が報告されているクマによる人身被害やサルによる農作物被害への防止効果もあるとされ、地域の皆様からも期待されています。

当日は小雨のなかでの作業となりましたが、予定していた作業も2時間ほどで終了することができました。



今後も見通しの良い林内を確保することで獣害被害の防止効果を期待しつつ、防風保安林としての機能も維持しながら、近隣住民が安全で安心して暮らせる活動を引きつづき実施していく考えです。

